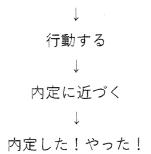


目次

1. 面接を知ろう	
①「面接カード」を見てみよう ······	P2
②「面接までの流れ」とその対策となる「EYEの面接講義」·	P3
③「面接に困る人の3つの理由」とは? ······	P4
④「面接の準備」は4ステップ ······	P5
2. 予習しておこう	
①想定問答の「Q(面接官からの問)」の例 ······	P6
②想定問答の「A(回答)」の例 ······	P7
③参考「面接カード」の問の例 ······	P8
3. 今からできる面接のための「4つの準備」を把握しておこう	
①「話す力」と ②「考える力」を高める準備 ······	P10
③「志望動機の質」を高める準備 ······	P12
④「体験談の質」を高める準備 ······	P12
4.まとめ ······	P13

■今日の講義の目的

みなさんが今後、何をしたらいいかわかるようになること。
(「自分のための行動プラン」を描けるようになること)



■裏テーマ

- ・面接の苦手意識が減ること
- ・行動しやすくなること
- ・面接が上手になること

講師紹介

- ・面接指導歴 2024年で20年目(「公務員試験のEYE」で面接指導13年目、他大学での指導多数)
- ・定年関係なく、今の仕事を続けたい。→今、ダイエット中 (14年で15Kg痩せた。最近痩せない···)
- ・カウンセリング時間 2万時間を超える。
- ・最近のマイブーム おじさん化しないこと(韓流ドラマ、BTS、TWICE、The D Soraki等々)

今まで指導した人の例

A君 公務員試験向けの面接指導の塾に通っていたけど、「お金返すから辞めて」と言われて、辞めさせられた。
→都庁I類B 内定。

Bさん 公務員の筆記試験は全て合格一面接で全滅→大4年の2月 市役所 追加募集 内定

Cさん 「私、筆記解けないので、もう実家に帰ります」→特別区 内定
「私、川崎市、筆記試験のときしか行ったことありません···」→川崎市 内定

等々

■授業後に取り組んでほしいこと (1点)

「自分のための行動プラン」を実行していこう。

その際、困ったら一人で抱え込まずEYEスタッフに相談しよう。
公務員試験のためには与えられることを待たず、受け身やかまつちゃんを減らして、能動を増やしていくべき。
だから、自分のやりたいこと・やるべきことを、自分がやりたいペースでやっていこう。

1. 面接を知ろう ①「面接カード」を見てみよう

面接カード 特別区

<この面接カードの特徴>

①この面接カードは、体験談が少ない人向けに参考になる面接カードである。

②心配りについて

- ・余白が多い。文字も大きく読みやすい。文頭に結論があり結論部分を括弧書きにしてあり、面接官が読みやすい
- ・文字が少ないが、少なすぎない。面接官思いである=区民と接する時も大丈夫そうな印象を生む=区職員との共通点

③特別区との共通点が多く成果からズレが少ない この面接カードには特別区で働くときに大事なこととと共通点がたくさんある。
結果、特別区職員として求められる成果からズレてもいい。

A 自己PR	「私の強みは、心配りや小さな気遣いができるところです。2年間続けていたパン屋でのアルバイトでは、常にお客様の様子を伺いながら、お客様一人ひとりに適した対応をすることに努めました。そうすることで、お客様から何度も感謝の言葉を頂くことができました。」
B 特別区を志望した動機について教えてください。	「地元である特別区で、区民の暮らしをサポートしたいからです。私は生まれながらずっと特別区の中で育ち、学んできました。そして、区立の保育園や学校、医療費助成等の区の制度・支援によって今まで充実した生活を送ることができたのだと実感しています。私のように特別区を地元としている区民ではなく、他の地域から移り住んできた住民も多いので、一人でも多くの方に住みやすく、また住み続けたいと思ってもらえるように、区民の生活をサポートしたいと思い志望いたしました。」
C あなたが今までに得た知識、経験を、今後どのように活かしていくといですか。	「常に相手の話に耳を傾けるという姿勢を活かしていきたいです。私は大学の授業や友人と話し合いをする際、相手がどのように考えているのかということを理解するために、相手の話をよく聞くように心掛けていました。すると、周りの人が信頼してくれるようになりました。この経験から、相手の意見にしっかりと耳を傾けることが信頼につながるということを学び、今後区民の方の声をきちんと聞き、区民の方から信頼してもらえる職員になるために活かしていきたいです。」
D 今までに、チームで（他者と）協力して成し遂げた出来事について教えてください。	「大学の授業で行ったビジネスプランを考えるグループワークです。私は大学で実際の民間企業と提携し、ビジネスプランを考えるというグループワークを行いました。私のグループでは、各メンバーに対して積極的に役割を与え、一人ひとりが責任を持ってグループワークに取り組めるようにしました。また、毎週授業外でのミーティングを開き、メールなどでも連絡をこまめに取り合うことで、最後まで誰も怠ることなく、ビジネスプランを完成させることができました。」

<左記の面接カードの解説>

欄 A

- (1) パン屋のアルバイトと区職員との共通点を多く書いている。
- (2) 「心配りや小さな気遣い」「お客様一人ひとりに適した対応」は区職員でも大事 = 区職員との共通点
- (3) 「お客様から何度も感謝の言葉を頂く」 ←区職員でも住民から「感謝の言葉」をもらえる人を人事は採用したいと考えている = 区職員としてめざす成果との共通点 (PREP の E エビデンス) となり、良い。

(4) 【自己 PR の文章構成】は次のように A～F となる。しかし、記入欄が狭いため、B・C・F は省略している。

- A : 結論：「私の強みは～です」「～を大切にしています」等。「仕事の成果」につながりやすい強みを使おう。
- B : 当初どうだったか？どういう状態だったか？何が問題・大変・困難だったか？
- C : 力を入れた理由は？工夫するきっかけは？なぜ、工夫したのか？何をめざしたのか？目標は？
「B=C」の場合、C は省略可である。
- D : そこで工夫したこととは何か？：ここでは「お客様の様子をうかがう」「お客様一人ひとりに適した対応をとる」
- E : その結果、何がどうなったのか？B の状態が改善した結果・成果を書こう。
他人の声「ありがとう」等を使うと、PREP の E(エビデンス・証拠・アリバイ)であり説得力が上がる。
- F : 抱負（この体験や強みを活かして、今後どうしていきたいか？）
受験先の仕事の先のお客様を入れて、抱負・決意・意欲を述べよう。

欄 B

- (1) 「地元である～サポートしたい」は、十分使える。ただ、これだけで特別区のことを知らない場合は、志望度が弱くなる。
今回は他の欄 A・C・D にも「サポート系の話題」がある。だから採用後もサポートしてくれそう=区職員の仕事と似ている。

欄 A : アルバイトでお客様サポートの体験を使っている。

欄 C : 大学の授業や友人と話すときによく聞く=友人サポートと同義。

欄 D : 大学のグループワークで、役割を与える+授業外でも連絡をこまめに取り合う=メンバーサポートと同義。

(2) 志望動機の文章構成は次の A→D で考えられる。

- A 一言で受験先で実現したいこと（目的）を説明する：今回は「地元である～サポートしたい」が目的。
- B 公務員を志望する理由・きっかけとなる体験談・接点・理由：今回は省略。
- C 受験先を志望する理由：今回は「生まれ育ったこと、ずっと特別区で育ったこと」がきっかけとなっています。
- D 受験先でやりたい仕事：今回は省略。「子育て支援」や「高齢者支援」「まちづくり」等をやりたい理由が長くなるため。ただ、面接ではわかりやすく述べられるように準備（想定問答）していた。

今回は問が「特別区を～」だから、記入欄の狭さから B を省略している。

実は D も省略している。理由は問で D が問われていないから。しかし「多くの方に住みやすく、住み続けたいと思ってもらえるように」と「成果」は入れた。内定のためには面接がよければ内定する。3週間程、色々検討した結果、このやり方が当時、彼女はやりやすかった。「本人が話しやすい」と「面接で質問されたときに回答しやすく適切な回答」を準備すると面接もやりやすくなる。

欄 C 「相手の話に耳を傾ける姿勢」「相手がどう考えている～」←区職員として区民と接する場合も大事=区職員との共通点

- (1) 一見、PREP の E が薄い体験談。実際、サークルも入らず体験談も少ない学生だった。だから、アルバイトはしっかり話せる準備をしつつ、大学での 4 名のグループワークをメイン体験。サブ体験も大学の授業の 2 名のペアワークを使う予定だった。C の欄で体験談を書くと、面接で尋ねられたときに困る。だから、あえて C は薄くした。代わりに志望動機の D やりたいことはしっかり話せるよう、計画を読み、特別区の問題や対策を把握し、施設訪問もして想定問答をつくっていた。

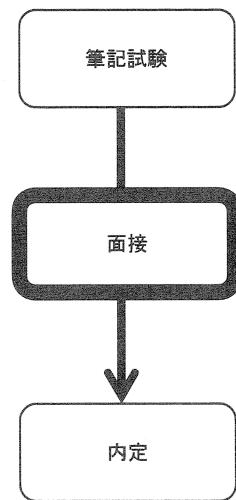
(2) 「区民ではなく、他の地域から移り住んできた住民も多い」が、区を適切に理解していると使われる。区職員として働くときも広く考えることが大事であり、区職員との共通点となる。

欄 D 「連絡をこまめに取り合う」← 区職員として働く際に大事=区職員との共通点

※面接カードは「入門 5 回目 想定問答の作り方」や「自己分析」「面接カード作成法」などで深く学びます。

面接を知ろう②「面接までの流れ」

■面接までの流れ



「面接で困る理由」の1つは「筆記試験を受けてから面接まで日程が短いこと」。だから事前準備ができるといい。

	国家一般職（令和6年度）	東京都1類B（令和5年度）	特別区（令和5年度）
受付期間	2/22～3/25	3/28～4/4	3/8～4/3 願書提出 & <u>面接カード提出</u>
1次試験（筆記）	6/2	4/30	4/30
1次合格発表日	6/26	6/6	6/23
2次試験（面接）	7/10～7/26 までの間で 官庁訪問+後日面接	6/21～7/3 までの間で1日	7/9～7/13 までの間で1日
最終合格発表日	8/13	7/14	7/26

■EYEの面接講義

(1)超入門 面接講座

講義の時間は1回2時間(55分×2回) & 毎回グループワーク2～3回

- 1回目 自己分析ミニマム①
- 2回目 夏のインターンに向けて
- 3回目 志望動機の質を高める方法 自己分析ミニマム②（面接カードを書くために①）
- 4回目 学チカの質を高める方法 自己分析ミニマム③（面接カードを書くために②）
- 5回目 「想定問答の作り方」と「一人でメキメキ上達する面接練習のコツ」
- 6回目 集団討論・グループワーク講座
- 7回目 事前準備不要・面接実践トレーニングの超基礎

(2)面接講座

講義の時間は1回3時間(55分×3回)、#は1回2時間(55分×2回) & 毎回グループワーク2～3回

- 面接マナー
自己分析&コミュニケーション実践
面接カード作成法
面接実践
プレゼンテーション&グループワーク #
模擬集団討論 #
官庁訪問対策 #

※上記の各テーマは変更することもあります。ご了承ください。

面接を知ろう③「面接に困る人の3つの理由」とは？

■理由1 初めてだから。初体験だから。だから“たまたま”困る。

まるで、大学1年の4月の初めての「科目の履修登録」で困るのと同じ。
恐らく、今は履修登録ではそこまで困らないだろう。

対策は？

(1) 対策は、早めに慣れること。

具体的には？

本選考の前に、、、面接は受けられなくてもいい。

しかし、予習と練習を徹底するといい。

- 練習で面接カードを書いておく。

- 練習で「想定問答」を書いておく。

→「想定問答」とは「面接でされる問と回答案のQ&A集」のこと。後述P★

(2) 慣れるために何をしたらいいか？

時間があれば次の行動をしておくと、経験値UPして早期に慣れるだろう。

- 公務員のインターンシップに応募しておく。

- 民間企業のインターンの面接を受けてもいい。

- 興味がない企業で練習してもいい。

■理由2 憎しいから。だから困る。

【人によって憎しい1】 体験談が憎しい。実際、「力を入れた体験」や「志望動機」で困る人がいる。

【人によって憎しい2】 話す力、考える力が憎しい。実際、面接で困る人がいる。

【人によって憎しい3】 志望動機の質が憎しい。単に応募先を知らないだけ。知ったかぶりしてしまっている。

(仕事を知らないから「やりたいことが1つだけ」となり「志望度が低い」と思われてしまう)

対策は？

「足りない1」も「足りない2」も対策は似ている。→今から、何かに挑戦する。何かに取り組む。行動する。

(1) 実は「すごい体験」はなくていい。「すごい体験」は求められていない。人事はすごい人が欲しい訳ではない。

しかし、「共通の目標達成のために、周囲と協力して取り組んだ体験」が多い&誰かに役立つ経験が多いといい。

その理由は公務員として働くことは誰かに役立つことであるから。

周囲と協力して共通の目標達成のために努力・工夫しあう行動=仕事だから。

(2) 既にアルバイトやサークルをやっている場合

アルバイトやサークルの目標を把握する→その目標達成のために周囲と協力して取り組むといい。

(3) ボランティア経験がない人は興味があるボランティアをやるといい。

(4) インターンも役立つ。他の大学の大学生とグループワーク経験が多いと、対応力も養われる。

■理由3 他の取り姿勢（普段の習慣）が惜しいから困る。

結果、印象が悪くなる。好印象が減る。もったいない人となる。(面接官から「念のために不採用にしておこう」となる)

惜しいA：アウトプット少ない。インプット重視だけど頭でっかちかも。行動や体験が少ないので。

惜しいB：おじさん化・おばさん化している。思い込みが強い結果、思考が狭い。食わず嫌いのようなことが多い。

惜しいC：他人を否定することが多い。ネガティブ。その上で「自分は正しい」と無意識に思っている。

対策は？

【→上記A】

(1)インプットよりも、アウトプットを超重視する。迷ったら行動する。行動から学ぶ。行動が不安であれば、試すことを増やす。インプット(学ぶこと)に時間を長く使うよりも、アウトプット(問題を解く・行動する)の時間を長くする。特に公務員試験は、授業を聞いてわかったつもりは不安。解ける過去問が増える方が安心。面接も面接カードを書く・インターン参加するなどやってみよう。

【→上記B】

(1)自分のやり方を疑ってみる。確かに正しいやり方をやっているだろう。しかし、本当にこれで確実に目的達成するかな？と気にしてみる。100歩譲って1%自分に足りない点がないか探してみる。試してみる。

(2)こだわりがとても強く、かつ、対人関係が苦手な人は、自分が興味ないけど他の人に人気なドラマや映画を観るのも価値観・視野が広がり学びが多い。ドラマを多視聴しているならば現実を増やそう。アルバイト、ボランティア、インターンで他大学や社会人と接する回数を増やす。Cと同様に行動があなたを助ける。

【→上記C】

(1)いつから他人を否定する感覚を養ったんだろう？恐らく幼児の頃はそういう感覚はなかったはず。つまり、後天的に養ってしまった感覚かもしれない。自分を肯定するために、他人を否定する必要はない。他人と自分を比較する必要もない。

(2)自分のほしい未来を描き、逆算して、今取り組めることを探す。そして、今取り組めることをリラックスして大切にしていく。

(in controlとout of controlに分けて、今、取り組める目の前のことを大切にできると強くなる。コンサルティング会社では「in control」と「out of control」を新入社員研修で教わる。本件は『嫌われる勇気』でも書かれている。本件は大事なことなので後日、説明します。興味がある人はググってほしい。「自分がコントロールできること、できないこと」等。元メジャーリーガー松井秀喜さんの考え方。昔「プレッシャーを感じない考え方」というテーマでテレビ『世界で一番受けたい授業』でも説明していた)

※「人によって憎しい1～3の対策」はP10以降、詳しく説明しています。

面接を知ろう④「面接の準備」は4ステップ

「面接の準備」は4ステップ

- ステップ1 「面接カード」をつくる
- ↓
- ステップ2 「想定問答」つくる（面接をシミュレーションしておく）
- ↓
- ステップ3 一人で面接ごっこ（声に出して練習するシミュレーションを行う）
- ↓
- ステップ4 模擬面接 → 面接本番へ

※ここでは以下、ステップ1と2を説明します。ステップ3と4は「入門5回目」や「面接実践」などで深く学びます。

まず、「面接の成長の仕方」を把握しよう（無駄に落ち込まないために）

- 最初 皆、初心者で下手。単に面接が不慣れ。準備していないため（面接が下手で）しどろもどろになっている。
- 途中 覚えた内容の棒読みや、覚えた内容を思い出して流暢に話すことに精一杯になる。
思い出して話すことに精一杯で、会話のキャッチボールができていない。
しかし、これが成長している途中であることを忘れない。この調子だ。
- ↓
- 後半 上手。好きなアイドルのことを友人に語るように、面接でも自分の言葉でスラスラ語れる。
「口が動いてくれる」という OBOG もいる。
どれだけ眠くともスラスラ事務的に言える。同じ趣旨を様々な表現で説明できるている。←ここにたどり着こう

ステップ1 「面接カード書く」とは？

- 1)まず、慣れよう。そのために OBOG の面接カードを眺めよう。あなたが共感する箇所はコピペしよう。一言一句同じでも内定する。
- ↓
- 2)「一旦、ほぼ完成の面接カード」をワード等に書きあげよう。この時、**完成度は20%程度**でいい。
- ↓
- 3)その後、面接直前でなく**早めに他人にチェックしてもらおう**。そして改善しよう。
完成度を高めるには他人のチェックが有益で簡単だ。

※面接カードのチェック・相談ができる場所

- 1) EYE のスタッフ。例年10月頃からは合格チューターもいる。
- 2) 大学のキャリアセンター（既卒の人も大学のキャリアセンターを利用できる）
- 3) 新卒応援ハローワーク
- 4) OBOG 訪問（マッチャーなど、オンラインでの OBOG 訪問仲介サイトを使おう）

ステップ2 「「想定問答」つくる」とは？（参照 P7）

想定問答とは、面接前に次の2点の準備をすること。

- ・Q：面接官から「される質問」
- ・A：面接でされる質問に対する「自分の回答案」

想定問答は【予習・復習・練習】に該当する。【考える力、話す力】も養われる。

作り方

- 1)まず、「面接カードに沿った問」をWord等に自分でつくる。（一面接が苦手な人は、間を作ることが下手な傾向があるから、間を立てるところからやると理解も深まり、上達も早くなる）（参照P6）

自分なりの回答案を上記で作ったWord等に書く。この時、**完成度は20%程度**でいい。

- ↓
- 面接直前でなく**早めに他人（EYEスタッフ・チューター）**にチェックしてもらおう。
完成度を高めるには、他人のチェックが有益だし簡単だ。

- 2)最初は話す感じで「ですます調」で書いていい。

その後、覚える量を減らすために、「**である調**」や、**要点を箇条書き程度にする**。キーワードのみ列挙してもいい。
自分が話すことを要約して覚えよう。

ちなみに、「ですます調」だと一言一句覚えてしまいがちで、本番の面接での柔軟な対応ができない人もいる。

「である調」や箇条書き程度にして趣旨理解に努める。本番では会話の前後の文脈に合わせて自分の言葉で語ろう。

（ゆくゆく慣れると、覚える量を減らすことのメリットを実感できる。）

しかし、慣れるまでは意味がわからないかもしれない。だまされたと思って行動してほしい。

未体験のことはわかりづらい傾向がある。行動して初めてわかることもある。覚える量を減らす快さを味わってほしい）

理想の想定問答の例

『昔、おじいさん、おばあさん。川からもも。ももから子ども。
鬼に困る。きびだんご、犬、猿、キジ。鬼退治した。』

上記の箇条書きがあれば、大体の人は一通り「桃太郎」を話すことができるのではないか？

面接は暗記コンテストではない。質疑応答の場ではない。面接は初対面の人と少し深く会話する場であり、インタビューのようなもの。そもそも「一つの話題」を伝えるための表現は何十何百とある。

大事なところさえ押さえていたら、表現はその場に応じて柔軟に変えていい。

注意点

- 1)「自分の回答案」がわからないときは、筆記試験の本番と同じで「**早い手離れ**」が大事。つかまらないで飛ばして他の設問の「回答案」を作る。その上で、EYEのスタッフやチューター、キャリアセンター・ハローワーク等に相談しよう。

- 2)「想定問答」はセリフを固めるものではない。→ **想定問答をつくる目的**は、自分の「考え（趣旨）をまとめる」もの。
だから一言一句覚える必要はない。趣旨の定着に努めよう。一言一句覚えると、柔軟な対応ができない面接で困る人もいる。

- 3)一つのことを伝えるための表現は何十何百とある。面接では、その場の流れで適切な表現を使おう。

だから質問に対する回答の表現は、面接の場の流れに応じて変えていい。

回答の趣旨が予定通りだといいし、別に本番で回答が変わってもいい。

面接には始まってから終わりまでの会話の流れがあるので、「5分前にされた問」に合わせて想定とは異なる回答をしていい。

面接の場で実際に面接官と話すのはあなたであり、あなたの感じ方が会話の土台となる。

2. 予習しておこう ①想定問答の「Q（面接官からの問）」の例

「P2と同じ面接カード」を使用したとき、面接本番で面接官からどのような質問がされるだろうか？

A 自己PR	「私の強みは、心配りや小さな気遣いができるところです。2年間続けていたパン屋でのアルバイトでは、常にお客様の様子を伺いながら、お客様一人ひとりに適した対応をすることに努めました。そうすることで、お客様から何度も感謝の言葉を頂くことができました。」
B 特別区を志望した動機について教えてください。	「地元である特別区で、区民の暮らしをサポートしたいからです。私は生まれてからずっと特別区の中で育ち、学んできました。そして、公立の保育園や学校、医療費助成等の区の制度・支援によって今まで充実した生活を送ることができたのだと実感しています。私のように特別区を地元としている区民ではなく、他の地域から移り住んできた住民も多いので、一人でも多くの方に住みやすく、また住み続けたいと思つてもらえるように、区民の生活をサポートしたいと思い志望いたしました。」
C あなたが今までに得た知識、経験を、今後どのように活かしていくといきですか。	「常に相手の話に耳を傾けるという姿勢を活かしていきたいです。私は大学の授業や友人と話し合いをする際、相手がどのように考えているのかということを理解するために、相手の話をよく聞くように心掛けていました。すると、周りの人人が信頼してくれるようになりました。この経験から、相手の意見にしっかりと耳を傾けることが信頼につながるということを学び、今後区民の方の声をきちんと聞き、区民の方から信頼してもらえる職員になるために活かしていきたいです。」
D 今までに、チームで（他者と）協力して成し遂げた出来事について教えてください。	「大学の授業で行ったビジネスプランを考えるグループワークです。私は大学で実際の民間企業と提携し、ビジネスプランを考えるというグループワークを行いました。私のグループでは、各メンバーに対して積極的に役割を与え、一人ひとりが責任を持ってグループワークに取り組めるようにしました。また、毎週授業外でのミーティングを開き、メールなどでも連絡をこまめに取り合うことで、最後まで誰も怠ることなく、ビジネスプランを完成させることができました。」

以下は「Q面接官からの問」の例です。

欄 A 自己PR

- Q なぜ、そのアルバイトを選んだ？いつから、やっている？どうして、その時期からなの？
- Q 「常にお客様の様子を伺いながら」って、具体的にどういうこと？
- Q 「お客様一人ひとりに適した対応」って、具体的にどういうこと？
- Q 「お客様から感謝の言葉」って、具体的に何をしたら、どのような感謝の言葉をもらう？
- Q アルバイト先のメンバーの中で、どういう役割なの？どうしてその役割なの？
- Q アルバイト先で周囲の人から、どういう人と思われていると思う？
- Q アルバイトで失敗した体験があれば、教えて？どう対応した？何を学んだ？特別区でどう活かしたい？
- Q アルバイト先でクレーム対応したことある？その中で、対応が大変だったクレームはどんなクレームで、どう対応したの？学んだことは？特別区でどう活かしたい？
- Q スタッフやお客様の中で、対応が苦手な人はいる？そういう人にはどう対応するの？

欄 B 特別区を志望した動機

- Q 公務員を志望したきっかけは、いつの何？
- Q 特別区の志望度が高くなったきっかけは、いつの何？
- Q 他の自治体もある中で、特別区を志望する理由は？
- Q 今まで、どういう特別区の制度や支援を受けてきたの？
- Q 「区民の生活をサポートしたい」って、具体的にどうやってサポートしたいと思っている？
- Q 区でやりたい仕事は？なぜそれをやりたい？他には？
- Q 併願先の中で志望度が高い順に3つ教えて。その順番になる理由も。
- Q やりたい仕事ができなくても大丈夫？

欄 C あなたが今までに得た知識、経験を、今後どのように活かしたい？

- Q 「常に相手の話に耳を傾ける姿勢」って、具体的にどういうこと？
- Q 「相手の話をよく聞くように心がけていた」ときに、工夫していたことはどういうこと？
- Q 「周りの人が信頼してくれるようになった」とは、どういう状態のこと？どうして信頼してくれるようになったの？
- Q 相手と意見が異なる経験はある？あれば、どう対応したか教えて？
- Q 周囲のメンバーからどういう人と思われていたと思う？周囲の中でどういう役割が多いの？
- Q 失敗経験ある？失敗の原因は？その後、失敗しないためにどういう対策を打った？その学びをその後活かした経験はある？
- Q この経験で学んだことは何で、特別区でどう活かしたい？

欄 D 今までに、チームで（他者と）協力して成し遂げた出来事

- Q どんなビジネスプランを考えたの？なんでそのプランにしたの？当時、他にどんなプランの案があったの？
- Q グループワークは何人で行うの？どうしてその人数？
- Q 他のメンバーはどんな人なの？
- Q 「積極的に役割を与えた」とは、具体的にどういうこと？
- Q 責任もって取り組めない人はいた？やる気の低い人にはどう接したの？
- Q 「授業外でのミーティング」は、週に何回開くの？1回の時間は何分ぐらい？
- Q 「メールで連絡をこまめに取り合う」って、どういう内容を連絡取り合うの？どうしてそれ？
- Q 周囲のメンバーからどういう人と思われていたと思う？
- Q この経験で学んだことは何で、特別区でどう活かしたい？

予習②想定問答の「A(回答)」の例(上記P6の面接カードの場合)

★回答は人によって異なる。だから早期に自分の考え方や回答を整理しておこう

(最初は皆初心者。だから改善回数を増やすと上手になる。焦らないことが大事)

欄 A 自己PR

Q なぜ、そのアルバイトを選んだ?

通学の途中にあり通いやすい、シフト入りやすい、パンが好きだったから。

Q いつから、やっている?どうして、その時期からなの?

大学1年の5月頃からやっている。

どうしてその時期からかと言うと、大学の授業など新しい生活に少し慣れてきたから1年5月から始めた。

Q 「常にお客様の様子を伺いながら」って、具体的にどういうこと?

私は、接客やレジ対応をやっていた。

店舗が少し広いので、困っているお客様が見えないことがあるので、広く見るようになっていた。

Q 「お客様一人ひとりに適した対応」って、具体的にどういうこと?

お客様は子どもから高齢者の方までいた。また、高齢者の方でも、明るく元気にハキハキ話す方から、歩くのも大変そうで話すスピードも遅い高齢者の方までいた。

だから、お客様に一人ひとりに合わせた対応とは、お客様に合わせて自分の接客の仕方を変えている対応のこと。高齢者の方の中には耳の悪いお客様もいて、こちらもゆっくり少しだけ大きな声で説明したり、聞き取りづらいお客様には、何度も確認しなおすなど、一律な対応ではなく、お客様に合わせるようにしていた。

Q 「お客様から感謝の言葉」って、具体的に何をしたら、どのような感謝の言葉をもらうの?

先ほどのお客様に合わせた対応をして、例えば、高齢者の女性のお客様対応をしたときに、お客様がほしいパンを探していたのですが、お客様が何をおっしゃっているか、よく聞き取れなかったんです。

また、お客様はピーナッツが入っているパンを探していたのですが、ちょうどそういうパンは打ってなかった時期でした。そこで、代わりにアーモンドが入っているパンを紹介したら、それでよかったみたいで、そのお客様からは「アーモンドパンありがとうね」と感謝の言葉をいただきました。

Q アルバイト先のメンバーの中で、どういう役割なの?どうしてその役割なの?

アルバイト先のメンバーの中では、後輩指導したり、広く見てお客様に声をかける役割です。

その役割をするのは、私が大学3年の春頃から「古株」となっていたからです。

Q アルバイト先で周囲の人から、どういう人と思われていると思う?

明るく親切、と思われていると思います。

Q どうしてそう思われていると思う?

普段から、疲れていても明るく、親切に対応するようにしているから。

私が最初、このアルバイトに入ったときにそういう先輩がいたので、私もそういう対応ができるようになりたいと思っていたから。

Q アルバイトで失敗した体験があれば、教えて?どう対応した?何を学んだ?特別区でどう活かしたい?

失敗はいくつかある。

初期の頃やってた失敗は、おつりのお渡しを間違えたことがあった。

以降、しっかり、お渡しする前に確認するようにしている。

あとは、パンをお渡しせず、おつりをお返ししただけで、お客様もパンが入った袋を置いて行ったことがあった。

そのときは、先輩が気付いてくれたけど、以降、そういうことがあったら、袋をお客様が持った今まで、チェックするようにしている。

学んだことは、落ち着いて対応することの大しさや、お渡しするプロセスを考え、最後のプロセスをしっかりと確認することが大事だと思った。あとは、実際、お客様が忘れていてもお客様を追いかけてお渡ししたら感謝された。だから、すぐあきらめず、自分ができる行動を探ることが大事だと思った。特別区で働く際も、お客様対応があると思うから、落ち着いて対応することや、すぐ諦めずできる行動を探して行動することを大事にすることで、区民から感謝されるように活かしたい。

Q アルバイト先でクレーム対応したことある?その中で、対応が大変だったクレームはどんなクレームで、どう対応したの?
ある。お客様がどなりながら、レシートと袋の内容が違う、と怒っていたことがあった。後輩のミスだったが、私が対応して、お客様の話を聞き、袋の内容とレシートの違いをお客様の前で確認して、もらいすぎていたお金を返却した。
そういうやり方が店舗のルールになっていたので、その対応をしたら、お客様は落ちついで帰られた。

Q そのクレームで学んだことは何で、特別区でどう活かしたい?

このクレームで学んだことは、お客様がご立腹でも、しっかり話を聞くことが大事だということ。
こちらから何か言いたくなても、まずお客様の話を最後まで聞くことで、落ち着くお客様もいたから。
そして、ミスが起きたら、一緒に働くメンバーに共有することも大事だと思った。そうすることで、こちらもミスを減らすことができるから。

だから、特別区で働く際も、怒っている住民の方が区役所に来所されることがあるかもしれない。そういうときには、お客様の話をしっかりと最後まで聞き、お客様に合わせた対応をすることや、何かミスがあれば報告連絡相談をして、ミスを繰り返さないようにして、よりよいサービスができる環境を作っていくたい。

(仮に、クレーム対応経験がない場合の回答例)

P1 クレームは、たまたま受けたことがありません。

RE 当店のお客様は傾向として、穏やかな人が多かったり、それほどお待たせすることや間違えることもないのに、特にクレームはないです。だから、対応したことがない。

もし、クレームのお客様がいたら、話しを聞きたい。その後、対応を考えたい。

Q スタッフやお客様の中で、対応が苦手な人はいる?

苦手な人は、最近は減った。

強いて言うと苦手な人は、自己中心的な人。以前、店舗にそういうスタッフがいた。自分のペースで仕事をしようとして、だけど、お客様が来店するペースは日によっても違う。自分のペースが乱されると不機嫌になりがちな人だった。

Q そういう人にはどう対応するの?

あまり気にしないようにする。あと、店舗には他に仕事があり、お客様も来店されるので、その人よりも、自分がやるべき仕事やお客様を大事にしようとする。何かその人に相談したいことがあれば相談するが、基本的にはお客様ややるべきことをしっかりとやることを大事にしている。

欄 B 特別区を志望した動機

Q 公務員を志望したきっかけは、いつの何?

公務員を志望したきっかけは、母親が高校の頃から、それとなく進路の話題が出たら「公務員もいいわよね~」と言っていたこと。

Q 特別区の志望度が高くなったきっかけは、いつの何?

一番高くなったきっかけは、今年1月にあった、特別区の23区合同説明会。

というのも、先輩たちが意欲的に働いていて、私もこういう先輩方と一緒に働きたいと思ったこと。

~~~~~

## 予習③ 参考「面接力カード」の問の例

### (1) リラックスして眺めてみよう

※警視庁と東京消防庁は当日、試験会場にて記載する。そのため次の項目をノートにメモしておこう(見ないでも書けるようにしよう)

#### ■警視庁

- ・志望動機（配属を希望する部署と理由も）
- ・自己 PR
- ・ゼミの活動内容と担当教官の名前
- ・部活（サークル）の活動内容
- ・長所と短所（それを示すエピソードも）
- ・趣味と特技
- ・他の試験の併願状況
- ・最近、関心をもったこと（自由記入）
- ・力を入れて取り組んできたこと
- ・過去の警視庁の受験歴と、その合否
- ・交通違反歴、犯罪歴、停学や退学などの処分歴
- ・学歴(入学・卒業年度)
- ・部活動等での表彰歴、受賞歴
- ・バイク・自動車免許の有無（所有している車やバイクのナンバーも）
- ・保有資格（資格の名称、取得日、認定機関）
- ・これまでのスポーツ歴（段位、級）
- ・アルバイト歴（アルバイト先の名前、業種、勤務期間、郵便番号、住所、電話番号）
- ・職歴（社会人の場合 アルバイトと同様）
- ・ボランティア活動の有無と活動内容・名称
- ・健康状態
- ・家族構成（父母や兄弟姉妹の氏名と年齢・兄弟姉妹の通学先の学校（住所も）・親の勤務先（住所も））

#### ■東京消防庁

- ・面接のときにPRしたいことを簡潔に記入してください（2行ぐらいで書く）
- ・職歴はありますか。ある場合は、すべての職歴についてその職種、業務内容、期間など、例にならい記入してください
- ・過去に東京消防庁を受験したことがあれば記入してください
- ・他の官公庁と民間企業との併願状況について記入してください
- ・現在治療中の病気はありますか
- ・現在服用している薬はありますか
- ・消防職など激しい動きのある際、痛みなどがある怪我を記載してください
- ・東京消防庁入庁にあたり不安な点やアレルギーがあれば記入してください
- ・今までに各種法令違反（交通違反を含む）などにより、罰金等の処分又は取り調べを受けたことはありますか。ある場合は、例にならない具体的に記入してください

#### ■国家総合職

- ・専攻分野
- ・志望動機・受験動機
- ・[これまで取り組んだ活動や体験]達成感があったと感じたり、力を入れてきたりした経験について、簡潔に記入してください。
  - ①学業や職務について
  - ②社会的活動や学生生活において（ボランティア活動、サークル活動、アルバイトなど）
- ・[最近事項] 最近関心を持った社会問題や出来事、日頃興味を持って取り組んでいることなど
- ・自己PR 長所や人柄について

#### ■国家一般職

- ・専攻分野
- ・[これまで取り組んだ活動や体験]達成感があったと感じたり、力を入れてきたりした経験について、簡潔に記入してください。
  - ①学業や職務において
  - ②社会的活動や学生生活において（ボランティア活動、サークル活動、アルバイトなど）
- ・[関心事項]最近関心を持った社会問題や出来事、日頃興味を持って取り組んでいることなど
- ・[趣味、特技など]
- ・[自己PR]長所や人柄について

#### ■東京都庁 I類 B

- ・あなたがこれまでに学習したこと又は研究した内容などを書いてください。受験する試験区分に関係するものがある場合は、そのことを中心に書いてください。
- ・あなたがこれまで力を入れて取り組んだことについて、取組期間も含めて書いてください。（3つ以内・箇条書き）
  - ①
  - ②
  - ③
- ・これまで取り組んだことのうち、成果や達成感を得た経験（1つ）について、あなた自身の行動を中心として具体的に書いてください。
- ・東京都を志望した理由について書いてください。
- ・東京都に採用されたらやってみたいことについて、具体的に書いてください。

#### ■特別区 I類（文字数は約280文字）

- ・あなたが今後どのような仕事に挑戦したいか、ご自身の特徴や特別区への志望動機も含めて具体的に書いてください。  
※面接の冒頭に三分程度でプレゼンテーションしていただきます。
- ・あなたが今まで最も難しい目標にチャレンジし、困難な状況を乗り越えた経験を教えてください。
- ・チームで一つの物事に取り組んだ経験について教えてください。そこでのあなたの役割と、独自の考えやアイディアでチームに貢献したこと具体的に書いてください。

#### ■埼玉県庁

- ・県を受験した動機について具体的に書いてください。
- ・採用された場合、従事してみたい仕事について具体的に詳しく書いてください。
- ・これまでに力を入れてきたこと又は誇れるような体験や知識、特技などについて、書いてください。
- ・ボランティア、地域活動等について書いてください。
- ・卒論テーマ、所属ゼミの研究テーマ又は専攻分野
- ・加入したクラブ活動、サークル活動、趣味等
- ・職歴（アルバイト含む）がある人は、書いてください（3つ以上ある場合は、最近の3つ）
- ・他の就職試験等の受験状況について

#### ■さいたま市

- ・学生時代の専攻（卒論・ゼミ）
- ・学生時代のクラブ・ボランティア活動
- ・さいたま市職員を目指そうと思った理由
- ・さいたま市職員としてチャレンジしてみたい仕事
- ・さいたま市の長所と短所
- ・自己PR
- ・併願状況

## ■千葉県

- ・千葉県職員志望の動機、理由
- ・千葉県職員としての抱負(採用された場合どのような仕事をしてみたいか、どのような仕事に興味があるか)
- ・就職活動の状況について
- ・卒論テーマ、所属ゼミの研究テーマ(※該当する場合のみ)
- ・最も印象に残っていること(学校生活について)
  - ・卒論、所属ゼミの研究内容について(要旨を簡潔に説明してください。※該当する場合のみ)
- ・これまでの活動実績(中学校以降、クラブ・サークル活動、役員・委員等、資格免許・活動成績)
- ・あなたが考える自分の性格(長所・短所、具体的に記入してください)
- ・最近関心をもったことがら
- ・これまで一番つらかったこと(それをどのようにして克服したかも含めて記入してください)
- ・自己PR欄(「過去に打ち込んできたこと」「最も自信を持っていること」のいずれか又は両方について具体的に記入してください)

## ■千葉市

- ・志望動機や自己PR等(自由に記入してください。)(400字以内)
- ・これまで力を入れて取り組んだ事柄、またそこから得たもの
- ・(専攻)学科を選んだ動機、理由
- ・卒業論文、ゼミナールのテーマ
- ・受験資格に必要な資格、免許、検定等
- ・その他の資格、免許、検定等(運転免許を含む)
- ・所属クラブ、サークル
- ・ボランティア、アルバイトの経験があればその内容
- ・あなたの性格について(長所と思う点、短所と思う点)
- ・最近関心をもった事柄
- ・好きなスポーツ

## ■神奈川県

- ・あなたが、今までの人生で最も力を入れたことや熱意をもって取り組んだことを書いてください(100字程度)
- ・あなたが、自分自身のことで直したい(改善したい)と感じている点について書いてください(100字程度)
- ・受験の動機、理由、やってみたい仕事
- ・長所、短所
- ・他の試験の受験状況(併願先とその合否)
- ・卒業論文(研究)テーマ、ゼミナール(とくに興味のあった科目)
- ・クラブ、サークル等の活動
- ・趣味、スポーツ、特技等

## ■横浜市

- ・セールスポイント
- ・改善したいところ
- ・ゼミ研修課題、得意な科目、得意分野など
- ・志望理由を簡潔に入力してください(200字以内、7行以内)
- ・今まで力を入れて取り組んできたことについて、取組期間も含めて入力してください(3つまで、箇条書き)
  - ①
  - ②
  - ③
- ・今まで取り組んだことのうち、成果や達成感を得た経験(1つ)について、あなた自身の行動を中心に具体的に入力してください。(200字以内、7行以内)

リラックスして回答の案を書いてみよう。模試のような感じで現状把握しよう。

★注意点→回答の質は低くていい。未完成でいい。箇条書きがいい。日本語も変でいい。後で変更OK。肩の力を抜いて超・集中★

Q 受験先は?どこ向けの回答案を考えてみる?→

問1 受験先でどういう仕事をしたいですか?その理由も教えてください。

案1

- ・やりたい仕事は?

- ・その仕事をやりたい理由は?

案2

- ・やりたい仕事は?

- ・その仕事をやりたい理由は?

問2 あなたが今までに難しい目標にチャレンジした体験と、どういう困難があり、どうやって乗り越えたのか教えてください。

案1

- ・あなたの、どの体験談を使う予定ですか?

- ・その体験で(達成困難な)目標は何だった?

目標は、

- ・どうやって乗り越えた?

まず、

案2

- ・あなたの、どの体験談を使う予定ですか?

- ・その体験で(達成困難な)目標は何だった?

目標は、

- ・どうやって乗り越えた?

まず、

### 3.今からできる面接のための「4つの準備」を把握しておこう

#### 準備①「話す力」と②「考える力」を高める

「話す力」 = 【考える力】 + 【「話す力」 + 「好印象の話す」】 + 【「聞く力」 + 「好印象の聞く」】

(1) 聞く姿勢を養おう。実は、「聞き方が残念な人」はとても多い。

面接官が話しているとき、応募者は聞き方チェックされていることを忘れないようにしてほしい。

(2) 考える力を養うために、普段から「意見や立場」、「大学や年齢」の異なる人と協力して取り組む体験を増やす。

(同質とばかり一緒にいないで異質の人とも居る=「考える力」も「話す力」も「聞く力」も養われる)

(3) 話すときにできるようになったらいいことは「結論から話すこと+理由も説明する」が自然にできるようになろう。

=普段から超ウルトラ柔軟 PREP(プレップ)で話す。聞く。書く=考える力も養われる。

(4) 聞くときにできるようになったらいいことは、あなたと話す相手があなたに

「この人話しやすいな」と思ってもらえるようになること。そのために聞き方をたくさん工夫しよう。

#### 超ウルトラ柔軟 PREP(プレップ)とは？

(1) PREP とはこれ↓のこと。

Point (P1) 結論

Reason 理由 (その理由は～、というのも～、なぜならば～)

Evidence エビデンス (具体例・アリバイ・例え話・証拠)

Point (P2) まとめ

(2) PREP のコツは？ **超・ウルトラスーパー柔軟に** 使うこと。

★つまり、次のようにあっても OK。

OK ! → P1=R になること。

OK ! → R=E になること。だから、P1=R=E になってもいい。

OK ! → Eがないこともある。P2がなくても OK。

(3) 注意点

→ 話すとき・書くときに、「これはRかな？Eかな？と悩まない」でいい。RやEはどっちでもいい。

(4) 結局、柔軟 PREP で何を大事にしたらしいの？大事にすることは、3つ。

A 結論ファースト：できるだけ、P1(結論)を冒頭に持ってくること。

B ロボットのような抑揚のない話し方は NG。自然な会話がいい。

暗記感・朗読感・棒読みなロボット感があると話す力が低い人確定となり減点される。

C 主語から話す：問をオウム返しして主語に持ってくることで、主語から話せるようになる。

#### <PREP 例 カフェで接客アルバイトをやってきた学生さん>

Q1 集団の中でコミュニケーションで心掛けていることは何？

P1 (コミュニケーションで) 心掛けていることは、待つのではなく、自分から声をかけること。

R (待つのではなく自分から変えることを心掛けている) その理由は、待ってても何も変わらないと思ったから。

E 困っているお客様や後輩・先輩がいたら、自分から声をかけて手伝ってきた。

P2 だから、待つのではなく、自分から声をかけることや自分から動くことを大切にしている。

Q2 チームでどういう役割が多いの？

P1 (チームで) 多い役割は、周りをよく見て、必要な行動を起こす役割だと思う。

R というのも、普段から肩書関係なく、その場で必要と思う行動を起こすようにしているから。

E カフェのアルバイトで、私はレジ業務が長かった。

レジは上手なので、レジ対応で困っている同僚がいたら、自分から手伝うようにしていた。

P2 だから、周りをよく見て、必要な行動を起こす役割が多いと思う。

Q3 どういう時に、人間関係でストレスを感じる？

P1 ストレスを感じるのは、組織の中で言い争いがあったり、喧嘩や対立があった時。

R (ストレスを感じる) 理由は、自分がどうすればよいかわからないから。いつも皆で仲良くなかったりストレスを感じる。

E 部活内でもミーティングで意見が食い違い、対立して仲が悪い時もあった。

サークルでも理由もなく学校別で対立があった。

P2 なので、そういう時にストレスを感じてしまう。

Q4 そういう時はどうするの？

P1=R=E どちらにもつかず、どちらの意見も聞くようにしている。

「どっちが正しいと思うか」と聞かれたことがあったが、両方の正しいところを言ったら落ち着いたから。

## PREP を練習してみよう（「話す力」と「考える力」を高めよう）

- Q1 人生の中で、チームで取り組んだ体験の中で達成感を得た体験は？  
 Q2 人生の中で、チームで取り組んだ体験の中で嬉しかった体験は？  
 Q3 人生の中で、とても楽しかったことは何？なんでもいい！  
 Q4 人生の中で、とても嬉しかったことは何？なんでもいい！  
 Q5 人生の中で、とても充実した体験は何？なんでもいい！  
 Q6 人生の中で見た、まんが・アニメ・ドラマ・映画等々の中で、今も好きなものは？  
 Q7 最近、ハマっているものは？何でもいい！  
 Q8 大学に入ってから、挑戦したこと？何でもいい！  
 Q9 一番、好きな食べ物やお菓子は？  
 Q10 一番、好きなラーメンは？

### PREP で回答していくこう

|                |                                                                                           |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問→             | Q10 一番、好きなラーメンは？                                                                          |
| Point (P1) 結論  | 一番、好きなラーメンは、天下一品のこってりラーメンです。                                                              |
| Reason 理由      | というのも、あの味が最高。<br>とてもこってりした味だけど、油ではなく、野菜や鳥を煮込んでドロドロになっているのがいい。<br>麺の太さも、コシも適度。             |
| Example 具体例    | 高校のときは、学校から帰るとき、友人と一緒によく行ってた。今はダイエットで食べていないけど、<br>ダイエットのご褒美は、天下一品のラーメン。毎回、こってりスープは、全部、食す。 |
| Point (P2) まとめ | だから、一番、好きなラーメンは、天下一品のラーメン。                                                                |

### 回答案 1

|                                                   |                    |
|---------------------------------------------------|--------------------|
| 問→                                                | Q                  |
| Point (P1) 結論                                     |                    |
| Reason 理由                                         | その理由は？というのも？なぜならば？ |
| Evidence<br>エビデンス/<br>具体例/<br>アリバイ/<br>例え話/<br>証拠 |                    |
| Point (P2) まとめ                                    | だから、そのため、          |

### 回答案 2

|                                                   |                    |
|---------------------------------------------------|--------------------|
| 問→                                                | Q                  |
| Point (P1) 結論                                     |                    |
| Reason 理由                                         | その理由は？というのも？なぜならば？ |
| Evidence<br>エビデンス/<br>具体例/<br>アリバイ/<br>例え話/<br>証拠 |                    |
| Point (P2) まとめ                                    | だから、そのため、          |

### 回答案 3

|                                                   |                    |
|---------------------------------------------------|--------------------|
| 問→                                                | Q                  |
| Point (P1) 結論                                     |                    |
| Reason 理由                                         | その理由は？というのも？なぜならば？ |
| Evidence<br>エビデンス/<br>具体例/<br>アリバイ/<br>例え話/<br>証拠 |                    |
| Point (P2) まとめ                                    | だから、そのため、          |

## 準備③「志望動機の質」を高める

<よくある面接での困り方>

- (1)準備が惜しい人は、志望先のことを詳しく知らない。だから、面接で「知ったかぶり」をして不安になっている。
- (2)OBOGの声 「志望動機作れない・・・」という人がいるが、実は、単に知らないだけが原因。

<対策は知ること。判断するための情報を増やすこと。すると自然に感じられるようになる>

- (1)受験先の計画を読む。(「総合計画」や「各事業部の計画」も読んでみる)
- (2)受験先の計画を読み、「課題(解決すべき問題=改善点)と対策」を言えるように準備しておく。
- (3)受験先の部署の仕事を知ろう。その後、優先順位をつけていこう。面接の答はホームページにけっこある。後は受験先を訪問してみよう。

※志望動機は「入門3回目 志望動機の質を高める方法」や「自己分析&コミュニケーション実践」「面接カード作成法」「面接実践」で深く学びます。

## 準備④「体験談の質」を高める

<よくある面接で困ること>

- OBOGの声 「面接で使える体験談がない」「もっと、がんばっておけばよかった」「もっと、目的を持って、動いておけばよかった」
- 面接で具体的に困る質問：学生時代に力を入れた体験は？力を入れた理由は？困難だったことは？自己PR 等

<対策は体験を増やすこと>

1)今の活動(アルバイト、サークル、ゼミ等)の質を高める。現在のアルバイト先の目的・目標は何だろう？先輩や店長の目的・目標は何だろう？

2)新しくNPOやボランティア等々に参加する

3)公務員のインターンや他のインターンに参加する

●本来3年生用の「リクナビ・マイナビ・キャリタス」にも「2年生」が登録できるインターンが多い。

4)「興味がある仕事に近いインターン」に参加すること

- A 高齢者支援に興味がある人は、高齢者施設系のインターンに参加する
- B 子育て支援に興味がある人は、保育所系のインターンに参加する

(ちなみに、学童保育でのアルバイト・ボランティアはかなりおススメ。困難もあり、話す力、対応力が養われ、面接のときに明るくなっているため)

※「超入門2回目 夏のインターンに向けて」や「入門4回目 学チカの質を高める方法」や「自己分析」で「体験談の質を高める方法」を深く説明します。

## まとめ 今後、あなたはどうやったら内定しやすく成長できるか？案を考えてみよう。

### 【話す力を高めるために】（話す力は聞く力とセットである）

Q 話す力を高めるために、これから私は何ができるだろうか？

|                                                   | 案①                    | 案②                    |
|---------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| Point (P1)<br>結論                                  | 話す力を高めるために、私がしたいことことは | 話す力を高めるために、私がしたいことことは |
| Reason<br>理由                                      | その理由は？というのも？なぜならば？    | その理由は？というのも？なぜならば？    |
| Evidence<br>エビデンス/<br>具体例/<br>アリバイ/<br>例え話/<br>証拠 |                       |                       |
| Point (P2)<br>まとめ                                 | だから、そのため、             | だから、そのため、             |

### 【考える力を高めるために】

Q 考える力を高めるために、これから私は何ができるだろうか？

|                                                   | 案①                     | 案②                     |
|---------------------------------------------------|------------------------|------------------------|
| Point (P1)<br>結論                                  | 考える力を高めるために、私がしたいことことは | 考える力を高めるために、私がしたいことことは |
| Reason<br>理由                                      | その理由は？というのも？なぜならば？     | その理由は？というのも？なぜならば？     |
| Evidence<br>エビデンス/<br>具体例/<br>アリバイ/<br>例え話/<br>証拠 |                        |                        |
| Point (P2)<br>まとめ                                 | だから、そのため、              | だから、そのため、              |

## 【体験談の質を高めるために】

まず、「体験談の質を高める」ってどういう意味なのか？「質の高い体験」とは？→「共通の目標に向けてチームで取り組む活動」が質が高い。

Q 体験談の質を高めるために、これから私は何ができるだろうか？

|                                                   | 案①                                                 | 案②                                                 |
|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| Point (P1)<br>結論                                  | 体験の質を高めるために、私がしたいこととは<br><u>その理由は？というのも？なぜならば？</u> | 体験の質を高めるために、私がしたいこととは<br><u>その理由は？というのも？なぜならば？</u> |
| Reason<br>理由                                      |                                                    |                                                    |
| Evidence<br>エビデンス/<br>具体例/<br>アリバイ/<br>例え話/<br>証拠 |                                                    |                                                    |
| Point (P2)<br>まとめ                                 | だから、そのため、                                          | だから、そのため、                                          |

## 【志望動機の質を高めるために】(詳しくは「超入門3回目志望動機の質を高める方法」と「自己分析」「面接カード」「面接実践」で説明します)

Q 志望動機の質を高めるために、これから私は何ができるだろうか？

|                                                   | 案①                                                 | 案②                                                 |
|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| Point (P1)<br>結論                                  | 志望動機の質を高めるために、私がしたいこととは<br><u>理由は？というのも？なぜならば？</u> | 志望動機の質を高めるために、私がしたいこととは<br><u>理由は？というのも？なぜならば？</u> |
| Reason<br>理由                                      |                                                    |                                                    |
| Evidence<br>エビデンス/<br>具体例/<br>アリバイ/<br>例え話/<br>証拠 |                                                    |                                                    |
| Point (P2)<br>まとめ                                 | だから、そのため、                                          | だから、そのため、                                          |